

理科の解き直しチェックシート

答えを直す前に、どこで止まったかを一緒に確かめる。

取り組むのは1問。関係する項目だけ使い、分からないところは空欄で構いません。

日付： 学年： 教材・ページ・問題番号：

1 その数字は、何を表している？

長さを扱う問題なら「この3は、3cm？ それとも比の3？」

例：4cmと6cmも、10cmと15cmも、長さの比は2：3です。

比の3だけでは、実際の長さは決まりません。比の基準も確かめます。

☐ 数字の意味を説明できた

☐ 問題文・図に戻って確認した

確認した数字・意味：

2 どこを支点に決めた？

てこなど、支点を決めて考える問題で使います。

問題の図に支点の印をつけ、使う長さがどこからどこまでか示します。

☐ 支点を示せた

☐ 長さを図で示せた

☐ この問題では使わない

支点・図に書き足したこと：

3 どこまでは、自分でできた？

「前に習ったでしょう」で終わらせず、止まった場所を確かめます。

☐ 問題文の意味

☐ 条件・図の整理

☐ 使う解き方の選択

☐ 計算

☐ 答えの単位・意味

☐ その他

止まった場所／かけた言葉：

その後どうなった？（進めた・まだ説明が必要、など）：

次に確かめたいこと：

問いかけで進めないときは、意味や解き方を説明し直すことが必要な場合もあります。

できた項目の数で評価せず、次に何を確かめるかを見つけるために使ってください。
